

1.6 海洋教育プログラムの公開

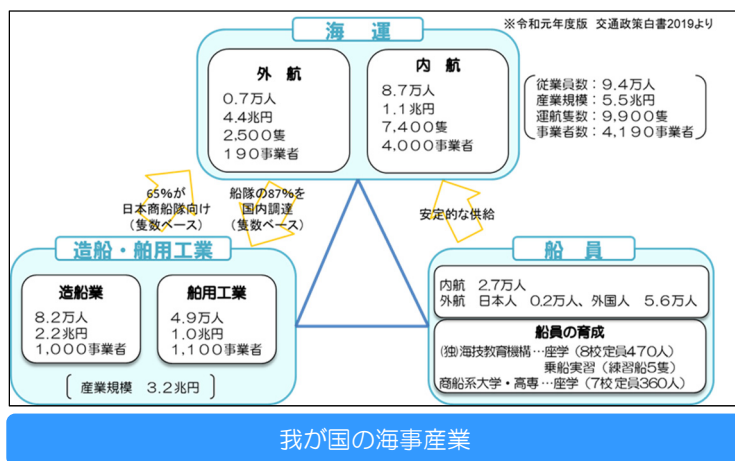
平成29年（2017年）3月に改訂された小中学校の社会科の学習指導要領では、海洋・海事に関する記載が充実し、学校教育の内容として明確に位置づけられました。令和2年（2020年）度から全国の小学校で、令和3年（2021年）度からは全国の中学校で新学習指導要領に基づいた授業が開始されます。

我が国の貿易量の99.6%、国内貨物輸送の約4割を海運が担っており、造船は世界第3位となっています。これら海運業・造船業等を中心とした海事産業は社会経済の発展と国民の生活の安定を図る基盤となっています。

しかし、普段国民の目に触れる機会が少なく、その社会的重要性が認識されにくい状況にあります。そのため、国土交通省では、前述の学習指導要領改訂をきっかけとして、小中学生が海事産業の重要性について理解を深め、将来の就職先の選択肢にしてもらうことを目的として、学校現場における適切かつ効果的な海洋教育実施の支援ツールとして指導案や関連教材紹介等をパッケージ化した「海洋教育プログラム」の作成に平成29年（2017年）度から取り組んでいます。

これまでの取組として、首都圏や地方都市にてプログラムを活用した試行授業を実施し、現地の教員から意見を収集し、教育有識者や海事関係団体で構成される検討委員会を経て、全国各地で活用可能な汎用性のあるプログラムに改善してきました。

作成したプログラムや試行授業の実践事例は国土交通省のウェブサイト¹⁵にて紹介しています。さらに、授業動画をYouTube¹⁶で発信し、授業の参考となるようにしました。このように、多くの現場教員がいつでも必要な情報を得ることができる環境を整え、令和2年（2020年）度から順次開始される海洋教育の授業を、適切かつ効果的に実施するための支援の強化・充実を図っています。



授業の様子
(長崎県佐世保市立楠栖小学校)

¹⁵ 「小中学校における海や船に関する教育（海事教育）について（国土交通省）」

http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk1_000074.html

¹⁶ 「海ココちゃんねる（C to Sea プロジェクト公式YouTube）」

<https://www.youtube.com/channel/UCuKS5ot2ROHbBkHqE3VfL8Q>